

認定特定行為業務従事者認定証（経過措置対象者）交付申請書添付書類③

実施状況確認書

平成24年〇月〇〇日

岡山県知事 殿

介護職員

申請者

住所 岡山市北区内山下2-4-6

電話 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇

フリガナ 木 ヤ タ 町
氏名 岡 山 太 郎

印

申請者の個人印

性別 (男) 女

生年月日 昭和〇年〇月〇日

施設名

所属 特別養護老人ホーム〇〇〇荘

(介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律附則第14条関係)

以下の項目のうち確認済みのものについて、「✓」をつけてください。

- 喀痰吸引及び経管栄養の実施は医行為であることを理解している。
- 喀痰吸引等を行うには、医師の指示及び看護職員との連携の下行う必要があることを理解している。
- 清潔の概念を理解している。
- 正しい手洗いができる。
- 急変状態（意識状態、呼吸、脈拍、痛み、苦痛など）を見逃さず、看護師への報告等、適切に対処できる。
- 喀痰吸引に使用する器具を適切に取扱うことができる。（喀痰吸引を対象とする認定証の申請の場合のみ）
- 喀痰吸引が適切に実施できる。（喀痰吸引を対象とする認定証の申請の場合のみ）
- 喀痰吸引を行う場合の危険性を理解している。（喀痰吸引を対象とする認定証の申請の場合のみ）
- 経管栄養に使用する器具の取扱いができる。（経管栄養を対象とする認定証の申請の場合のみ）
- 経管栄養が適切に実施できる。（経管栄養を対象とする認定証の申請の場合のみ）
- 経管栄養を行う場合の危険性を理解している。（経管栄養を対象とする認定証の申請の場合のみ）